

川崎市史市制100周年記念版 第 3 回編集懇談会

議題 1 : 構成案について

令和7年3月6日

川崎市史市制100周年 記念版とは

親しみやすく、手に取りやすい

「新しいかたちの川崎市史」

制作目的とターゲット

制作目的

- 川崎市制100周年を記念して、川崎市を「知って、関わって、好きになってもらう」ことを目指し、令和6年度から3年間をかけて、新しいかたちの川崎市史を制作します
- 親しみやすく、手に取りやすいものとしします
- 川崎市の歴史や文化を知ってもらい次世代につなげるものです
- 市民に制作プロセスに関わってもらいます

ターゲット

- **幅広い世代**に読んでもらえる内容とします
- **若い世代・子育て世代をメインターゲット**にします
- **小学生～高校生が読むこともできるよう配慮します**

コンセプト

分かりやすく・伝わるもの

- 写真・イラストなどを効果的に組み合わせた紙面
- 子どもが読んでも難しすぎず、大人にも読みごたえのある内容
- 知りたい、知ってもらいたいテーマや時代を中心に掲載

制作プロセスの重視

- 掲載テーマなどの選定過程でワークショップやアンケートなどを通じ市民意見を反映
- さまざまな経験・知見を持つ方の意見を取り込む編集懇談会を開催

デジタルの活用

- デジタル版で制作（冊子版も制作）
- 制作過程の見える化・情報発信（SNS等の活用）

市民意見を本に取り入れるための取組み（令和6年度）

confidential

1. アンケートの実施

- ・令和6年11月に緑化フェア等の会場でパネルアンケートを実施（2,638件の意見を聴取）
 - ・深掘りする自由記述のWebアンケートを実施（434件の意見を聴取）
- ⇒市民の思う「川崎らしさ」や、「川崎の歴史のイメージ」、「読みたいテーマ」の傾向を把握

2. 編集懇談会の開催（令和6年10月と12月に開催）

- ・さまざまな経験や知見をもつ委員が構成案に対して意見交換
 - ・アンケート結果を集約した構成案に対してアイデアや意見をいただいた
- ⇒市民が手に取りやすい工夫や、興味をもちやすいコンテンツが明らかに

3. ワークショップの開催（令和7年1月・2月に開催）

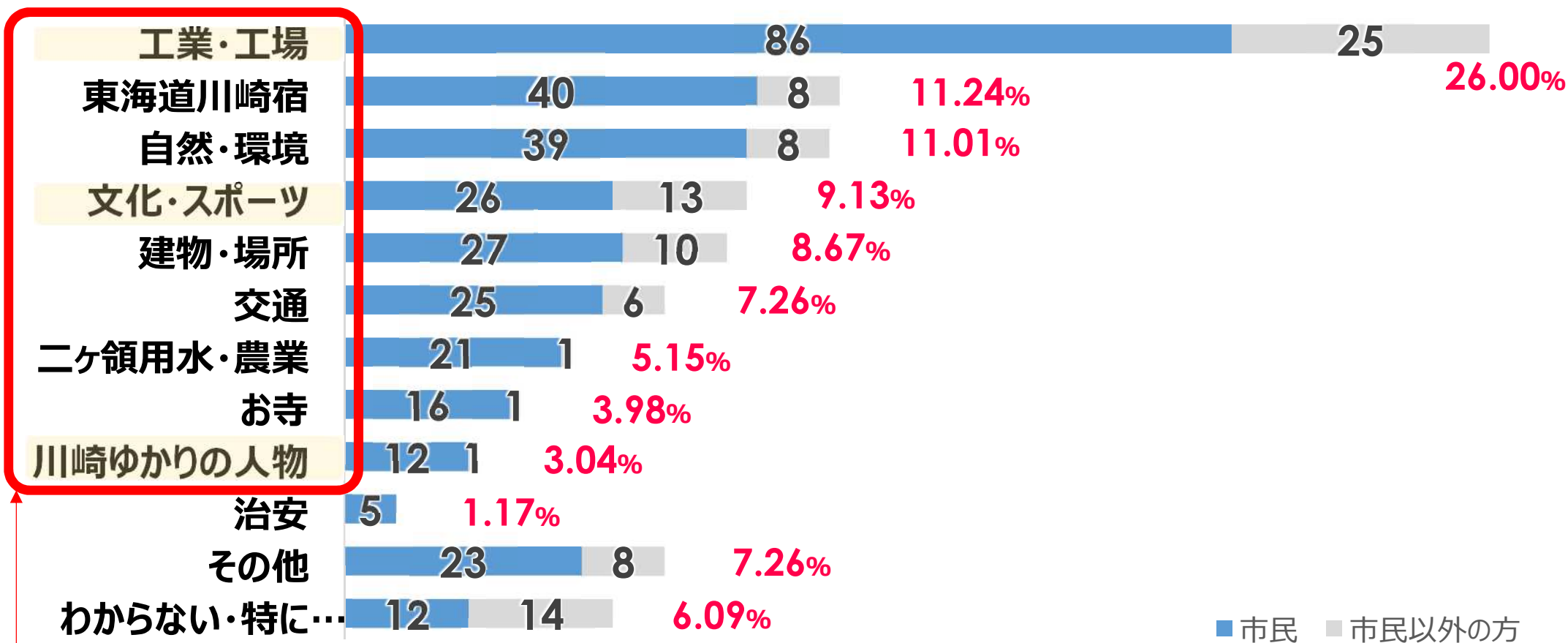
- ・市民同士がアイデアを出し合う場をつくり、「川崎らしさ」「興味深い歴史テーマ」等について意見交換
- ⇒川崎にしかない！本書でしか語れない！「激狭テーマ史」をアウトプット

アンケートの集計結果と傾向 1

confidential

設問 1 「川崎市の歴史として思い浮かべるもの」への回答状況（自由記述）

「川崎市の歴史として思い浮かべるもの」の回答数集計（有効回答件数：427）



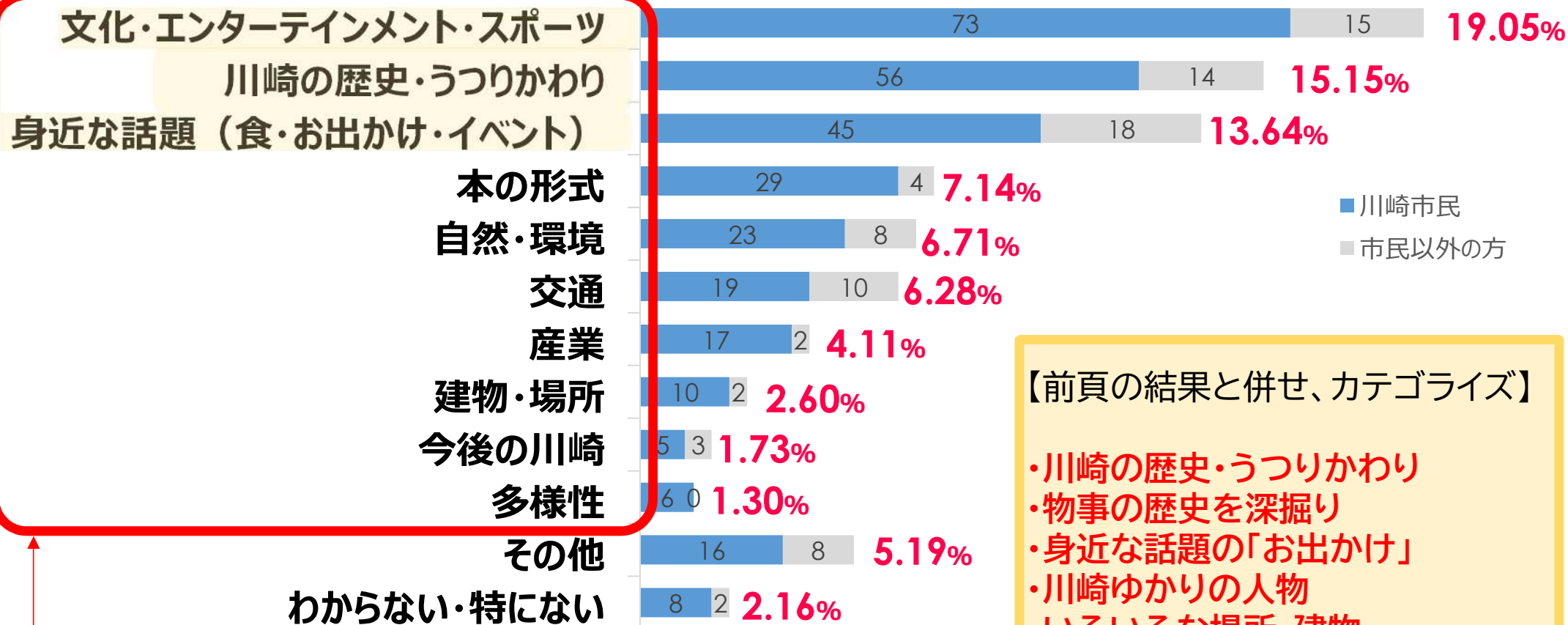
※自由記述された個々の回答を
ジャンルごとにまとめたカテゴリです

アンケートの集計結果と傾向 2

confidential

設問 2 「どんな話題なら楽しい・面白いと思いますか」への回答状況（自由記述）

「どんな話題なら楽しい・面白いと思いますか」の回答数集計（有効回答件数：393）



【前頁の結果と併せ、カテゴライズ】

- ・川崎の歴史・うつりかわり
- ・物事の歴史を深掘り
- ・身近な話題の「お出かけ」
- ・川崎ゆかりの人物
- ・いろいろな場所・建物

★その他も、中分類へ反映

※自由記述された個々の回答をジャンルごとにまとめたカテゴリです

アンケート結果をふまえた構成案

No.	市民が「読みたい」話題	構成案	コンテンツの概要
①	「川崎の歴史・ うつりかわり」	めくってわかる 川崎市の100年	・ ページをめくって、100年間の川崎の地図を重ね合わせ、 移り変わりを追う
②	「川崎の歴史・ うつりかわり」	かわさき定点観測 - 100years-	・ 7区の歴史を「場所ごと」に「写真」で振り返る
③	「物事の歴史を 深掘り」	いつだって、川崎は 【川崎テーマ史】	・ 【メインテーマ】テーマごとに歴史や文化を深掘り ・ 大項目設定、フロンターレ、食、こども権利、戦争と平和
④	「川崎ゆかりの人物」	川崎市の、わた史 ～人からわかる川崎の歴史～	・ 編集懇談会委員の意見をもとに7区で人選予定 ・ 人物への取材を通して、背景にある歴史や文化を浮き彫り
⑤	「物事の歴史を 深掘り」	市民が考えた！ 川崎【激狭】テーマ史	・ さらにミクロに物事の歴史や文化を深掘り ・ ワークショップから川崎らしいアイデアを追加予定
⑥	身近な話題としての 「お出かけ」	地図で感じる 歩きたくなる川崎史	・ 本を持って、まち歩きをしたくなるコンテンツ
⑦	「川崎の歴史・ うつりかわり」	数字で振り返る 川崎の100年	・ 数字による、川崎の歴史や川崎らしさ
⑧	「川崎の歴史・ うつりかわり」	楽しく読める 川崎クロニクル	・ テーマ史とリンクさせ、通史的に整理する年表コンテンツ ・ 興味を追えるもの、日本史と並記、詳録はテーマ史へ等
⑨	いろいろな場所・建物	かわさき市民百景	・ 市民から場所や建物の写真を募集、全体で1つの絵にする

編集懇談会からの主な意見・アイデア

【第2回編集懇談会（構成案に関する意見やアイデアを集約）】

- ・ テーマ史には「大項目／カテゴリー」を設けたほうが全体を把握しやすい
- ・ 川崎が成長してきた様子が分かるコンテンツを読みたい
- ・ フロンターレがなぜ日本一になったのか、川崎ゆえの経緯や理由を取り上げるべき
- ・ テーマ史に「食」にまつわるトピックスを追加してほしい
- ・ 「こどもの権利条例」は川崎が誇るべきものだと思う、話題として盛り込むべき
- ・ テーマ史に「戦争と平和、川崎大空襲」にまつわるトピックスを追加してほしい
- ・ 比較のためにランキングを使うと、川崎の「便利度」や「活気」が伝わりやすいのでは

⇒テーマ史の構成に採り入れるとともに、書籍全体のポリシーとして反映していきます

ワークショップからの主なアイデア

【令和6年度ワークショップ（テーマ史に関するアイデアを集約）】

「市民と一体！ 川崎フロンターレ」	「公園のビフォーアフター（遊具一覧も）」
「ビジュアル推し！の川崎市史」	「寄付やクラファン、ふるさと納税の歴史」
「私鉄が進めてきた街づくりの歴史」	「かわさき給食史」
「戦争の経験」	「歴史的人物になりきっての仮想対談」
「川崎大師グルメ史」	「百人ポスター（地元の有名人が掲載）を特集」
「校外学習のテーマ変遷」	「かわさき初めて物語」
「地域の野菜」	「臨海部の夜景をQRで見られる工夫を」
「川崎ダンス今昔」	「リサイクル拠点を取材（ペットボトルが水素になるまでを追う）」
「あの頃の車両史」	「歴史ある銘菓がどう生まれたか（大師巻、追分まんじゅう）」
「ハルモニの歴史から条例制定までの歴史」	「市税の使い道の変遷」
「防災都市かわさき」	「川崎市民の助け合い・ボランティア精神の由来を探る」
「交通史と産業史を融合して語る」	「公害と川崎の発展の歴史」
「橘郡と市域の差異（どうやって市の輪郭が決まったか）」	「川崎からデパートがなくなった理由を探る」
「なぜ、かわさき縦断鉄道が実現しなかったのか」	「東海道の話」
「宮前区のマニアスポット（世界的に有名な美術館、五所塚）」	「おむすびの歴史」
「かわさき急坂ランキング」	「公害がもたらした良いこともある、という歴史」

⇒ワークショップ参加者からいただいた、さまざまなアイデアをもとにテーマを設定。

設定のポイント：

記事（コンテンツ）としての深さ&狭さが期待できるか、「川崎らしさ」が表現できるか、取材が可能か 等を考慮

令和6年度 of 取り組みでいただいた市民意見を反映した 構成案

confidential

Contents

この本は、皆さまのアイデアや意見を取り入れながら制作しました。

発刊にあたって 市長・福田紀彦

004 めくってわかる 川崎市の100年

- 008 1924年(大正13年)～1939年(昭和14年)の川崎市
- 010 1972年(昭和47年)の川崎市
- 012 1982年(昭和57年)～現在の川崎市

018 かわさき定点観測-100years

- | | | |
|---------|---------|---------|
| 020 川崎区 | 026 高津区 | 030 多摩区 |
| 022 幸区 | 028 宮前区 | 032 麻生区 |
| 024 中原区 | | |

035 いつだって、川崎は【川崎テーマ史】

【まちづくり】

- 036 川崎は多摩川とともに生きる(多摩川)
市民生活の傍らには、いつも多摩川があった
- 040 川崎はいろんな場所とつながっている(交通)
川崎大師参詣や砂利の運搬、川崎の鉄道網が発達した理由に迫る
- 044 川崎は多くの人があつまる街(住まい)
百合ヶ丘団地の開発から武蔵小杉駅のタワマン建設まで、いつの時代も住みやすい川崎
- 046 川崎は憩える自然を求めている(公園・緑地)
生田緑地、等々力緑地…川崎を代表する自然スポット

00

【スポーツ・文化】

- 048 川崎は胸を熱くするスポーツがある(スポーツ)
フロンターレが川崎に根づいた歴史を解説、川崎球場の在りし日の姿も
- 052 川崎は音楽が流れている(音楽)
レコード工場から始まり、坂本九やSHISHAMOらを輩出。輝かしい川崎音楽史
- 056 川崎は街にアートが溢れている(アート)
かことし、岡本太郎…川崎のアーティストたち
- 058 川崎は時代の先を進んでいる(ストリートカルチャー)
HIPHOPやブレイキンなど、街に根づき、花が開いたカワサキ発カルチャー
- 060 川崎は映画・テレビに熱狂している(映画・テレビ)
チネチッタ誕生で映画の街へ。名作、名物番組にも数多く登場した川崎
- 064 川崎は夢中になれるマンガがある(マンガ)
藤子不二雄など川崎ゆかりの漫画家の足跡や、川崎が舞台の作品を追う
- 068 川崎は安くておいしい庶民の味方がいつももある(食)
みんな大好きニュータンタン、焼肉、麦込み…。川崎市民の食史を紐解く

【工業・農業・環境】

- 070 川崎はものづくりのエネルギーがある(工業)
東芝、味の素、富士通、JFEスチール…。川崎の地で成長した大企業
- 074 川崎は誇れる農業がたくさんある(農業)
多摩川梨や禅寺丸柿、のらぼう菜など、川崎を代表する農作物の数々
- 078 川崎は未来の環境について考えている(環境)
公害問題、ゴミ問題を解決して環境先進都市・川崎へ

【学校・多様性・戦争と平和】

- 082 川崎はわたしたちの学校がある(学校)
川崎市内の学校の統廃合を時系列で
- 086 川崎はダイバーシティの街をめざす(多様性)
ブランドメッセージ「Colors,Future!」いろいろって、未来。』策定や子どもの権利条約制定など、共生や多様性への川崎のスタンス
- 090 川崎は平和を祈っている(戦争と平和)
川崎大空襲を経験した川崎が世界に向けて平和を発信し続ける

00

扱うジャンル

川崎市らしい項目がいろいろゆたかに並ぶテーマ史のパートですが、「まちづくり」「文化」「産業・生活」「教育・福祉」といった大項目でカテゴライズし、本書全体を捉えやすくしています。

取り上げるのは、市民アンケートと、編集懇談会からの市民意見を反映した、「市民が読みたいコンテンツ」です

行政区のバランス

パートごとで行政区のバランスがとれるよう目次づくりに配慮します

令和6年度 of 取り組みでいただいた市民意見を反映した 構成案

confidential

「川崎らしい」方を取材

さまざまな立場・年齢の市民を取材したいと考えています。人選においては、編集懇談会委員さまの知見やご人脈をお願いしたいと思います

思わず読みたくなる年表

「年表と本文をリンクしている」
「興味のあるカテゴリのできごとを追うことができる」
「自分や家族の生誕年や記念の年と比較できる」
「川崎の外、日本の様子もわかる」
などの市民アイデアを取り入れた年表です

ワークショップでいただいた 市民からのアイデアを採用

本書でもっともユニークなパートです。令和7年1～2月に開催のワークショップにて、「川崎らしい」テーマを探り、その成果を採用しました。

093 川崎市の、わた史。～人からわかる川崎の歴史～

- 094 川崎区 川崎の工場から人生を教わった (〇〇〇〇氏)
- 096 幸区 □□□□□□□□□□□□ (〇〇〇〇氏)
- 098 中原区 □□□□□□□□□□□□ (〇〇〇〇氏)
- 100 高津区 編集懇談会委員の意見から
人選予定(7区7人) (〇〇〇〇氏)
- 102 宮前区 □□□□□□□□□□□□ (〇〇〇〇氏)
- 104 多摩区 □□□□□□□□□□□□ (〇〇〇〇氏)
- 106 麻生区 □□□□□□□□□□□□ (〇〇〇〇氏)

109 市民が考えた! 川崎【激狭】テーマ史

- 110 川崎フロンターレは地域とふれあいが大きくなった
商店街あいさつ回り、計算ドリル参入など、チームが地域に愛される理由とは
- 112 川崎の工場夜景はこうして生まれた
川崎の一大観光資源にまでなった道のりをたどる
- 114 川崎駅前のデパート覚えていませんか?
小栗屋、さいが屋、モアーズ…川崎の繁華街の変遷
- 116 昔も今も川崎市民は踊り・ダンスが好き
E-JUNG DANCE、かわさき阿波踊り、多摩川音頭…踊りがいつもそばにある
- 118 銘菓はどうやって生まれた?
大師巻、追分まんじゅうなど川崎銘菓の誕生に迫る

119 地図で感じる 歩きたくなる川崎史

- 120 川崎の地形はこうやって生まれました
市民も知らなかった、地勢や埋立地の秘密
- 124 ニヶ領用水、実際に見たことありますか?
多摩川沿いの橋や神社など、川沿いを歩く
- 128 遺跡の数、600以上あるんです
歩いて楽しい川崎市内のおすすめ遺跡はどれ?
- 132 川崎大師と東海道川崎宿をめぐる
参詣の中心点として、盛り上っていた東海道川崎宿の変遷

136 幻の「〇〇」をたずねて

幻の大運河計画、幻の江戸城など市内に隠る幻エピソードの数々

140 今はなき川崎名所

川崎球場など、今はなくなってしまった川崎のシンボルの跡地へ

144 川崎の「おたから」地図

国宝「秋草文庫」などをはじめ、市内の代表的な重要文化財が続々

147 数字で振り返る川崎の100年

データが示す川崎の変化

- 148 規模を表す数字 人口、面積、世帯数、人口密度など
- 150 産業を表す数字 工場の数、農地面積、生産額など
- 152 生活・安心を表す数字 ごみ排出量、刑法犯認知件数など
- 153 交通を表す数字 東京からの所要時間(東海道時代～現代)、
交通量(働きに来る人、働きに出る人)

155 楽しく読める 川崎クロニクル

家族のできごとが書き込めるメモ欄付き年表

- | | |
|-------------|--------|
| 156 縄文～平安 | 164 大正 |
| 158 鎌倉～安土桃山 | 166 昭和 |
| 160 江戸 | 180 平成 |
| 162 明治 | 188 令和 |

192 かわさき市民百景

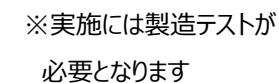
川崎市民のみならずから寄せられた写真をアーカイブします

196 参考文献

- 200 奥付

書店で販売する本の巻頭ページはかならず「見栄えがよくテンポよくページをめくれる」ことが条件になっています

今回、市域の変遷というテーマに対しては「めくることが楽しくなる仕掛け」を施しました。透明フィルムページを使って、川崎市の地図2枚を重ねます。一見すると市域の区分けを示した地図ですが、フィルムページをめくると、異なる情報（この例では当時の鉄道路線地図）が現れます



ページ案：「めくってわかる川崎市の100年」のデザインイメージ

テンポを重視

イントロは大胆に要素を配置。
めくると市域の大きな変化がわかるように
ページをめくるスピード感を重視します

2つの地図が見える

1930年当時の地図。
フィルムページをめくると、当時の
鉄道路線が見えてくる仕掛けに

同様の見開きが、
あと数見開き続く想定です

